

2019 年度実施概要

学校名

沖縄水産高等学校 海洋技術科

採択活動名

海人科 ～海人が活躍した糸満の海を学ぼう～サバニ操船研究

取り組みの概要

○サバニ操船研究

目的) サバニを乗り方を学習し糸満漁民が遠方までサバニを駆使して出かけていった歴史を体験的に学習することを目的とする。

基本操船 (ウェークによるサバニの直進操船・変針操船・転覆からのリカバリー)

応用操船 (帆張り直進、変針操船、風上向首操船)

○釣り講習

目的) 次年度の小中学校との交流体験教室に向けての均一的な釣りの技術を身につけるために実施する。釣りの技術を身につけて次年度の小中学校の体験学習に役立てるようになる事を目的とする。

○マイクロプラスチック調査 (久高島・伊江島)

目的) この二つの離島は沖縄本島を挟み対照的な位置にある島で一目両ビーチとも大変きれいなビーチであることから、体験的にマイクロプラスチックが存在するのか簡易的な採取方法を用いて実施。

1) 採集・分析用具 ・ポリバケツ (容量 10～15 リットル程度) ・ちりとり (幅 25 cm) ・ふるい (目合い 5 mm) ・観賞魚用ネット (目合い 1 mm) ・トレー (大きさ 20 cm程度) ・チャック付きポリ袋 ・ふた付き保存容器 ・ピンセット ・拡大鏡

2) 用具を使用しビーチの①汀線付近、②汀線より陸側、③植生帯付近の3地点を調査した。

3) 伊江島のビーチは大型のゴミはきれいに清掃されており目につくゴミは海風及び波で植生帯の中に存在する小型のゴミばかりであった。伊江島は中規模な島でありゴミの処理施設も島内にあることから経費が比較的掛からないことからビーチの清掃状況が良好であった。このビーチのマイクロプラスチックは②及び③の付近でプラスチックのかけら発泡スチロールの微細な破片を確認した。



施単元名 ※実施した単元の数に応じて記載してください

1. 海洋技術科